産業応用フォーラム

「ローカル VPP とデータサイエンスで加速する エネルギーパラダイム革新とニュービジネスの胎動」

概要: 脱炭素社会に向けて新たな進化と統合化が進む分散エネルギーにおいて, ローカル VPP など近未来エネルギーシステムと、新たな価値を生み出すデータサイエンスが、エネルギーパラダイムの革新とそれに伴う新しいビジネスの胎動をもたらそうとしています。本フォーラムは電気学会家電・民生技術委員会傘下の「ローカル VPP とデータサイエンスによるエネルギーパラダイム革新調査専門委員会」によって進めている調査を踏まえ、データサイエンスによって今エネルギー利用で起きている革新的事象から自律分散エネルギーの近未来像まで幅広く解説を行います。

これから社会に足を踏み出す学生、社会の中堅を担う技術者や企画担当者、ビジネスの舵取りをする事業責任者の方々に、今後の活動に有用な知見を得る貴重な機会となるものと確信致しますので多数ご参加下さい。

日時: 2025年11月6日(木) 10:00~16:30 (開場: 9:30)

会場:大阪市北区茶屋町1-45 大阪工業大学 梅田キャンパス 常翔ホール

JR大阪駅/阪急梅田駅 徒歩5分 TEL: 06-6147-6830 http://www.oit.ac.jp/rd/umeda/

プログラム (発表 25 分、質疑・討論 5 分):

10:00-10:05 開会挨拶

山際昭雄(ダイキン工業)

1. 10:05-10:35 「データサイエンスで加速するローカル VPP ビジネス」

中村良道 (スマートエナジー研究所)

2. 10:35-11:05 「電力・環境価値取引におけるブロックチェーン技術を利用したデータ活用」

石田文章 (関西電力)

3. 11:05-11:35 「都市部における風力発電の課題とデータサイエンスによる発電量改善」

又吉秀仁(大阪工業大学)

4. 11:35-12:05 「空調パワーエレクトロニクスとデータサイエンスに向けた取り組み」

有澤浩一 (三菱電機)

休憩

5. 13:00-14:00 特別講演「スマートグリッド内の分散型システムの統合制御」

柏木孝夫 (東京科学大学)

6. 14:00-14:30 「生成 AI の概況とパワーエレクトロニクス」

清水悠生 (MotorAI)

7. 14:30-15:00 「新しいエネルギー情報ネットワークビジネス」

小松宣夫 (日新システムズ)

8. 15:00-15:30 「GaN HEMT を用いた共振コンバータの信頼性と寿命推定」

沖宏一 (ローム)

9. 15:30-16:00 「実データによる空調機用アクティブフィルタの受電点力率制御の可能性検討」

河野雅樹 (ダイキン工業)

16:25-16:30 閉会挨拶

大森英樹 (長崎総合科学大学)

参加費: 本フォーラムはすべて対面参加になっております。

会員¥7,000- 学生員¥3,000- 非会員一般¥10,000- 非会員学生¥5,000-

申込方法: 電気学会ホームページからのお申込み(締切 10月 30日(木)): https://www.iee.jp/blog/forum/

問合せ先:太田圭祐(ダイキン工業) e-mail: keisuke.ohta(at)daikin.co.jp ※(at)→@

参加費支払い方法: Web からのクレジットカードのみのお支払いとなります。(Web サイトにて領収書発行)

主催:電気学会産業応用部門 家電・民生技術委員会(山際昭雄委員長)

共催:大阪工業大学工学部電気電子システム工学科

協賛: IEEE IES Japan Chapter, パワーエレクトロニクス学会